

平成29年度 益田市男女共同参画計画 進捗評価表

基本目標	基本施策	評価・課題	審議会からの意見・提案
目標Ⅰ 男女の人権の尊重			
施策1	人権尊重の意識づくり	講演会、研修、ライフキャリア教育の実施は、アンケート結果において、理解・関心が深まったなどの回答が多くあり人権尊重の意識づくりに大きな成果を上げていることがわかった。今後も引き続き、様々な機会を活用した意識啓発活動を行い、人権尊重の意識づくりに取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> パネル展示を行う際は、見た人が感想を書けるようにしたほうがよい。 啓発はタイミングを忘れずに実施してほしい。 民生委員だけで支えていくのは難しくなっているため、地域の住民をどう支えていくか検討してほしい。
目標Ⅱ 安心・安全な暮らしの実現			
施策2	女性に対するあらゆる暴力の根絶	「女性に対する暴力をなくす運動」の街頭キャンペーンへの参加や市内中学校においてのDV防止出前講座の実施により暴力根絶の意識啓発活動を実施した。また、研修会や連絡会への参加により、関係機関との連携強化に努めることができ、相談体制の充実を図ることができた。引き続き、研修会等に参加し、相談担当者の資質向上に努める。	<ul style="list-style-type: none"> デートDVについては、30年度以降もパンフレットを配布するなど子どもたちへの働きかけも実施してほしい。
施策3	生涯を通じた男女の健康支援	男女がともに健康で明るく生活できるように、健康相談や健康教室等を実施し、男女がともに参加しやすい環境づくりに取り組んでいるが、男性の参加率が低いため、引き続き、環境づくりに取り組む必要がある。また、児童や生徒への性に関する教育や、妊娠、出産、子育てと切れ目のない支援も実施しており、引き続き、生涯を通じた健康支援の実施に努める。	<ul style="list-style-type: none"> 30年度から、益ます元気教室の不参加の理由を書くようにした工夫は評価できる。 産後母子ケア事業は非常に評判がよいと思う。
施策4	安心して暮らせる環境づくり	定期的な会議等の開催により、関係機関と情報共有・連携しながら様々な困難を抱えた方の支援を実施することができた。相談の場や支援制度を多くの方に利用してもらうため、引き続き、市民への周知に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 色々な支援があるのはわかるが内容伝わってこない。市民の一人一人に伝わるような周知を行ってほしい。
目標Ⅲ あらゆる分野における女性の活躍			
施策5	政策・方針決定過程への女性の参画の拡大	審議会、委員会等への女性の登用率は、平成29年度は0.2ポイント上昇し、33.2%となった。目標の40%に向けては、委員の改選前に呼びかけを行うことが望ましいが、改選時期は審議会等によって異なるため、定期的に行うことが必要である。地域においても、女性の参画を推進する気運は高まっているので、引き続き、地域への啓発活動を行い、女性の参画拡大に努める。	<ul style="list-style-type: none"> 1回限りではなく、常々啓発活動をしないと、市民の意識を変えていくことはできず、根本的に解決しない。
施策6	女性の活躍推進	「しまね子育て応援企業制度」、「ますだ子育て応援宣言企業登録制度」を推進し、結婚から子育てまで安心して働ける職場環境づくりに努める企業の拡大に取り組んでいる。また、ワーク・ライフ・バランスの講演会などもおこない、市民の意識啓発に繋げることができた。引き続き、女性が活躍できる職場の環境づくりの支援に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 意見なし
目標Ⅳ 男女共同参画社会の実現に向けた環境整備			
施策7	男女共同参画の視点に立った各種制度の整備	保護者、子ども、介護者、高齢者、障がい者等が安心して生活することができるように様々な事業を実施しており、多くの利用があった。引き続き、すべての人が安心して生活することができるよう、各事業の整備を図りながら実施していく。	<ul style="list-style-type: none"> 介護者の交流会に男性も入れていけば、理想に近づく。取り組みを継続し、もっと拡大してほしい。
施策8	男女共同参画の視点に立った防災体制の確立	益田市避難所運営マニュアルに男女共同参画の視点を入れた見直しをおこなったり、防災訓練、研修会に女性の参加が多くあったりと、防災分野での男女共同参画の推進が進んでいる。しかし、自主防災組織への女性の加入が少ないなどの課題が残っているため、引き続き、意識啓発活動に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 自主防災組織が、女性も参加しやすい組織になってほしい。